

授業が始まり1ヶ月半が経ちました。中間テストも無事終えることができ、今は落ち着いています。

①勉強について

学部によって違いはあると思いますが、島根大学と比べると課題の量が多いです。教科書を読んでクイズに答えたり、文書を作成したりと、毎週のように課題が課せられます。また、それを英語で取り組むことになるので、正規の学生と比べて約2倍くらいの時間かかってしまいます。成績については、想像以上に取りやすいのではないかと思います。なぜなら、点数を取得できる機会がたくさんあるからです。先ほど、宿題がたくさんあると言ったように、その分だけ点数を取ることができます。また、高頻度で小テストがやってくるので、勉強範囲が広くないというのもあり、目の前のテストを真剣に取り組めば、英語が不自由でも単位を落とすことはないのではないかと感じました（まだ取ったことはないですが）。ですが、その分常に勉強しなければいけません。大変ですが、いつも友達が助けてくれるので、なんとかなっています。

②英語について

驚くほど伸びてないです。多少は、以前よりも聞き取れるようになったや、話せるようになったと思う時はありますが、留学を終える頃にペラペラになっている想像ができません。留学に行ったからといって、必ずしも英語が伸びるわけではないとはよく言われますが、本当にその通りだと思います。また、会話中では、大量のスラングが出てきます。これまで、一度も出会ったことのない言い回しや、熟語がたくさん使われます。特に、留学生ではなく、現地出身の学生と喋るときに強く感じます。正直、カオス状態です。なので、友達に相談すると、Phineas and Ferb という子供向けディズニーアニメを勧められたので、最近は暇な時にずっと見ています。

③楽しさ

勉強量は圧倒的に増えましたが、とても充実した生活を送れています。週末にお出かけしたりスポーツをしたりと、全力で楽しんでます。そして、10月の初め頃には、One Ok Rock のライブにも行くことができました。海外で挑戦されている日本人を間近でみることができ、たくさんのエネルギーをもらいました。

また、一ヶ月ほど前にコロナにかかりましたが、大学の対応は丁寧とは言えなかったのが、自分から積極的に助けを求めることが大切です。

これから寒くなりますが、体調に気をつけて頑張ります。

